

障害者支援施設 第2クローバー学園  
第1回 地域連携推進会議 議事録

- 1.日 時 令和7年9月11日(木)午前10時00分～午前12時00分
- 2.場 所 第2クローバー学園 相談室及び全館を訪問
- 3.出席者 (委 員)利用者代表1名 地域代表1名 利用者保護者代表1名  
                                  民生委員1名  
                                  (事務局)施設長・係長・支援員
- 4.施設内見学 ロビー～かえで寮(入所1)～医務室～食堂～けやき寮(入所2)～  
                                  作業棟(通所系)～地域交流スペース(児童デイ)  
・係長、支援員、利用者代表が、生活の場をみんなに見学してもらい説明をする。  
見学しながら利用者と支援員の会話やしぐさ、服装等についても目を向ける。

－会議開始－

1 施設長挨拶

今年度から義務化になったこの会議に委員として就任ください、本日の参加に感謝申し上げます。地域の外部の目を定期的に入れることが、事業運営の透明性を高め、利用者の方の楽しく元気な生活、また生き生きと活動的に仕事をしている職員等の一定の質の確保にもつながるものと考えています。この会議を義務として受け止めるものではなく、利用者がその人らしく安心して暮らせるよう施設と地域との連携を大切にしていきたいと思っています。

2 出席者紹介

出席者全員各自、所属、見学やお話を聞く前の今までの施設印象、今の気持ち等含めて自己紹介を行う。(7名)

5.議 題

- (1)事務局より、第2クローバー学園の事業について
  - ・施設入所支援 定員40名、短期入所 定員5名、生活介護定員70名、放課後等デイサービス定員10名、相談(児童・成人)支援事業、日中一時支援事業7名実施しています。 常勤換算数 60.32人
  - ・職員人員配置は、1.5:1 サビ管責任者2名、支援員(正31名・準38名) 看護師2名、管理栄養士1名、事務員(正4名・準2名)、相談員1名

### 児童デイ職員(正3名・準5名)

- ・利用者状況は、入所平均年齢47歳、通所系の平均年齢42.6歳  
入所の平均区分5.75　通所系平均区分5.16
- ・昨年度の医療状況は、毎日のバイタルチェック、園内治療20,795回、通院654回、入院8名、おおむね元気な一年を過ごされている。
- ・給食は(株)JFSに委託。嗜好調査を行い、季節感を味わってもらうために毎月工夫し、状態別に全粥2名、刻み食17名、糖尿食3名、減塩食2名、現在のところペースト食はなし。食べ放題や選択メニュー、食べたいものの希望を聞く(誕生日の日)等自身の意思で決めています。
- ・経営状況は、児童デイ90.4%、施設入所支援98%、生活介護109.2%、短期入所95.2%と100%越えの利用状況になっており、昨年度から単価が下がるため、生活介護の定員を78名から70名に変更し、単価アップにつなげている。詳細の令和6年度決算書は、ホームページの記載を見ていただければと思います。

### (2)事務局より第2クローバー学園 委員会及び研修等の取り組みについて

- ・虐待防止、身体拘束、感染症、事故防止、安全衛生等委員会活動も活発に行い、それぞれ分析、研修に繋げ周知に努めている。残念ながら虐待通報が3件、チェックリスト、ストレスチェック、振り返りや面談、研修を行い優しく丁寧な対応に繋げている。身体拘束では規程に沿って管理者・看護師を含めて検討し定期見直しをして減らす方向で対応している。
- ・苦情等の状況は、1件。発生状況について説明する。保護者や利用者の方との会話や細かな情報も共有しながら安心安全に利用できるよう共有していく。
- ・感染症対策防災訓練、BCP事業継続計画について説明をする。
- ・コロナ感染症は、2度ほど感染がありました、5月は入所数名のみ、9月は、入所、通所、よつば工房と、ほぼ全部署で数名感染者が出ましたが、大事に至らず完治しました。感染症防止研修は、他事業所の看護師を講師に迎え防護服・手袋・N95マスクのやり方等や対応について実技を含め勉強会を何度も開催。
- 防災訓練については、年間計画を立て、消防立ち合い訓練や夜間想定の訓練、BCPの職員勉強会を行う。また7年度に入り町会長と施設の防災担当と話し合いの場を持つことができ、お互いの情報を共有することもできました。

### (3)事務局より地域、ボランティア、販売等について

- ・毎月どこかでマルシェが行われており、学校、地域、企業等、定期的なもの、催事販売、福祉系の販売等あらゆる場所に参加し、施設理解に努めている。
- ・町会のお祭りのお神輿を施設まで来て楽しませて頂いたり、地域の方と合同夏祭りやクローバー会秋祭りにも地域の方が参加、地域連携推進会議の委員として参加くださり、地域の方々が施設に足を運び、利用者・保護者の方と良い関係もできてきました。地域の方と協力して一つのことを行うことで、お互いの理解も深まり、協力体制もできるようになっている。

### (4)各委員からの意見や質問、感想について

各構成員の方たちより、入所している方の生活の場を見学でき、利用者の方が汚してもその場ですぐに掃除したり片付けていてとてもきれいになっていた。薬の管理も一人ずつ名前と写真付きで間違いないよう管理され何度もチェックして飲ませることを知った。食事もバラエティに富んでおり、毎日美味しいものを食べられていると感じた。利用者さんもニコニコしていて楽しい場と思っていると感じた。作業もみんな落ち着いて取り組んでいて驚いた。着物や洋服も施設に持ってくると活用してくれることも分かり、協力できることを見つけた。見学してゆっくり説明を聞くことができ安心できた。職員さんもケガをしないよう気を付けてほしい。自分の趣味の車や電車の写真を見てもらえたし、部屋もきれいと褒められた。久しぶりに通所の作業場に行って懐かしかった等利用者さんや保護者さん、地域の方、民生員さんよりたくさんのお話をいただきました。

## 6.最後に施設長より

本日は、お忙しい中、貴重なお時間を頂き、誠にありがとうございました。本日色々頂いたご意見をもとに今後利用者の方が、地域の一員としてこの地で安心して安全に生活できるように、私たちも努力して参りたいと思います。

10月25日(土)10時00分より、「秋祭り」を行いますので、是非とも皆さんお誘い合わせの上、こちらに遊びに来てください。キッチンカーや屋台もかなりの台数になると思います。お楽しみにしてください。今後とも地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

次回の地域連携推進会議は、令和8年1月頃を予定しますが、改めて日程をお知らせいたします。貴重なご意見等ありがとうございました。